

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

## 取り付けの前に（安全上の注意）

ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付け、お使いください。ここに記載された注意事項は、取り付け・接続作業をするかたとお客様への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに分けています。

**△警告：**警告を無視した取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性があります。

絵表示について

△△ 記号は注意を促す内容であることを告げるものです。

**△注意：**注意を無視した取り扱いをすると、傷害や物的損害をこうむる可能性があります。

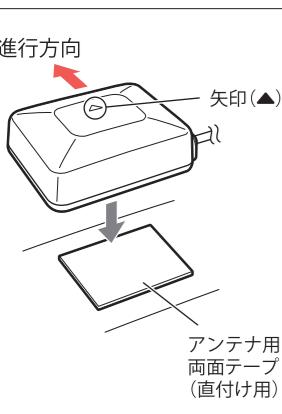
○○ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

●● 記号は行為を強制したり、指示を告げるものです。

各ユニットの取り付けは、コードの長さや配線場所、操作性などを十分考慮して、位置や向きを決めてください。また、取付用ハーネスのコードで長さが足りなくなった場合は、市販品をお使いください。

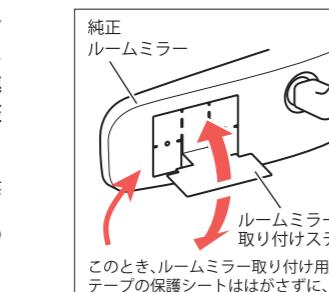
## アンテナユニットの取り付け

## ダッシュボードに取り付ける

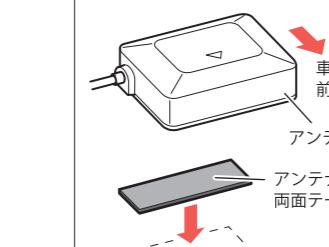


進行方向  
矢印(▲)  
アンテナ用  
両面テープ  
(直付け用)

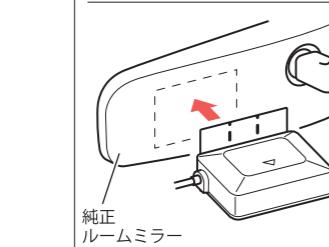
## 純正ルームミラーに取り付ける



純正  
ルームミラー  
ルームミラー  
取り付けステー  
このとき、ルームミラー取り付け用両面  
テープの保護シートははがさない、仮で  
あって行ってください。

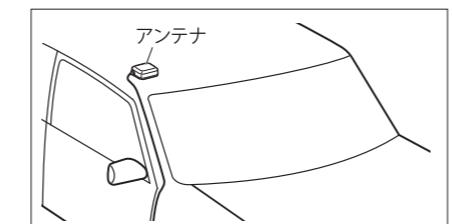


車両  
前方  
アンテナ  
アンテナ用  
両面テープ



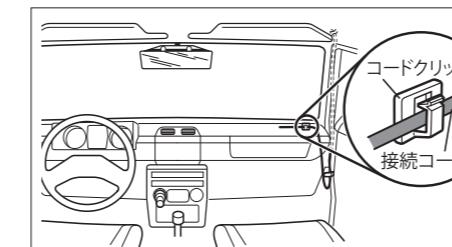
ルームミラー取り付けステーの両面テープ  
の保護シートをはがし、純正ルームミラー  
に貼り付ける  
・他の機器のアンテナの近くや、金属物の陰  
にならない場所に固定してください。

## ループに取り付ける

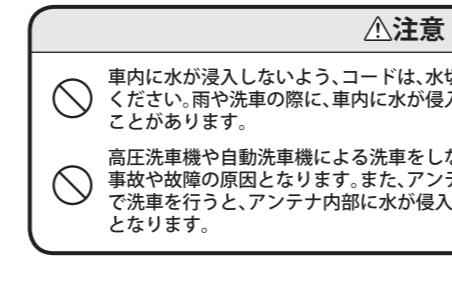


アンテナ用  
両面テープ (直付け  
用)、または市販の強力な両面  
テープで固定する

・他の機器のアンテナの近くや、金属物の陰にならない場所にアンテナを固定してください。  
・両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。



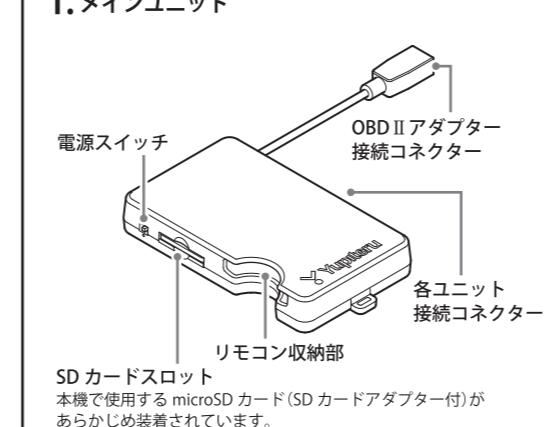
必要に応じ、市販のコードクリップ等でコードを  
固定する



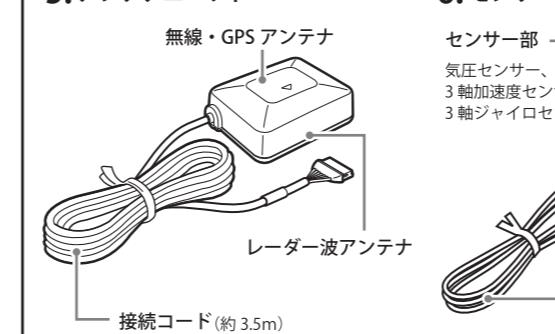
△注意  
・車内に水が浸入しないよう、コードは、水切り処理等をして車内へ引き込んでください。雨や洗車の際に、車内に水が侵入すると、故障や火災の原因になることがあります。  
・高圧洗車機や自動洗車機による洗車をしないでください。アンテナが脱落し、事故や故障の原因になります。また、アンテナは防水構造ですが、高圧力の水で洗車を行うと、アンテナ内部に水が侵入してしまうことがあります、故障の原因となります。

## 同梱品

## 1. メインユニット



## 5. アンテナユニット

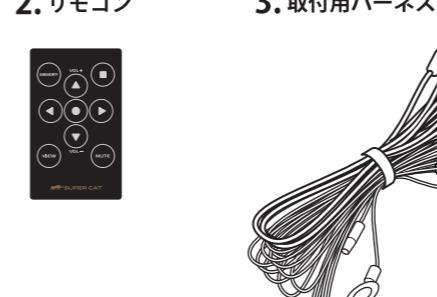


## 6. センサユニット

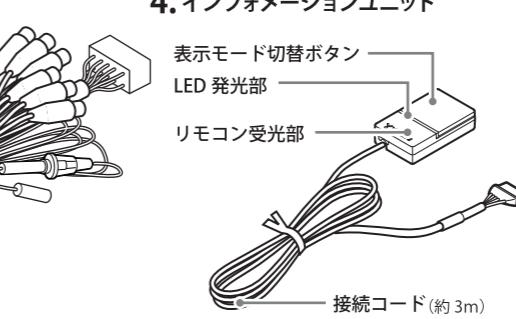
## 2. リモコン



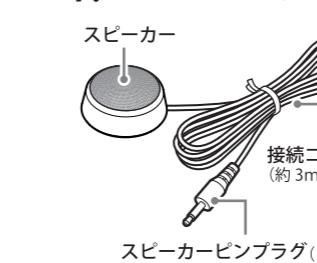
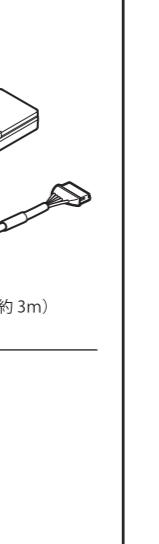
## 3. 取付用ハーネス



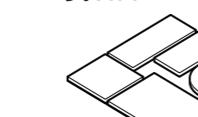
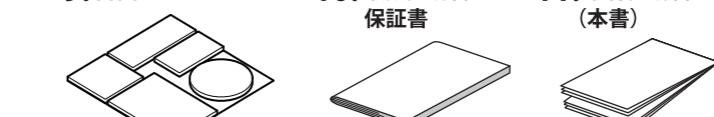
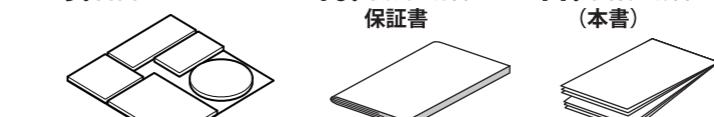
## 4. インフォメーションユニット



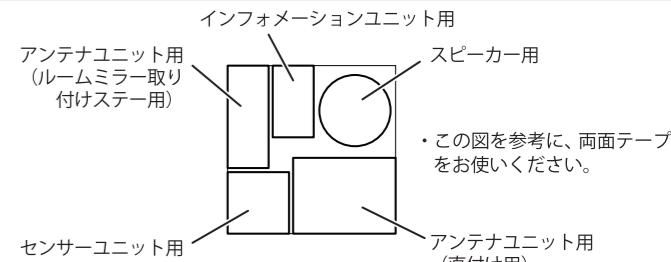
## 7. スピーカユニット

8. ルームミラー  
取り付けステー

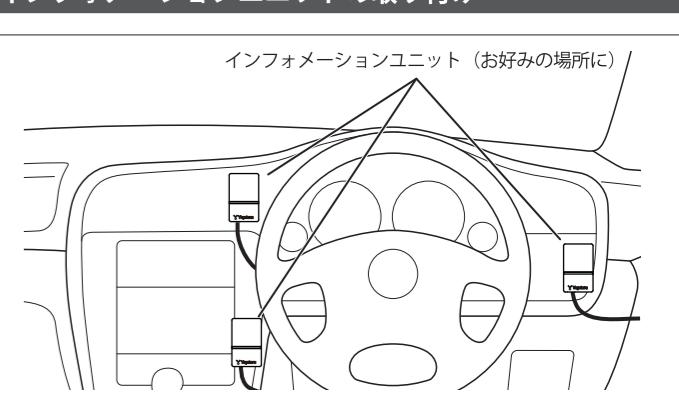
## 9. 両面テープ

10. 取扱説明書  
保証書11. 取付説明書  
(本書)

## 両面テープについて



## インフォメーションユニットの取り付け

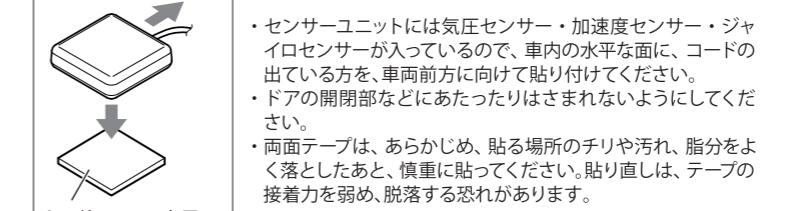


メインユニットに配線が届く範囲内で、リモコンの電波が届く範囲に、  
お好みの場所にインフォメーションユニットの設置場所を決めます。

- 必要に応じて、コードクリップ等でコードを固定します。
- 水がかかったり、エアコンやヒーターなど熱風が当たる場所には取り付けないでください。
- 両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テープの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。

## センサユニットの取り付け

## 同梱品の両面テープで貼り付ける

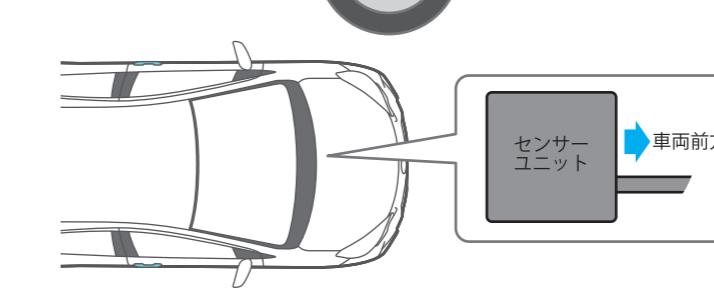
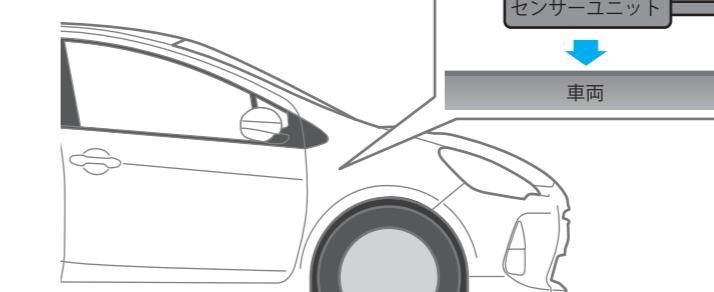


車両前方  
センサユニット用  
両面テープ

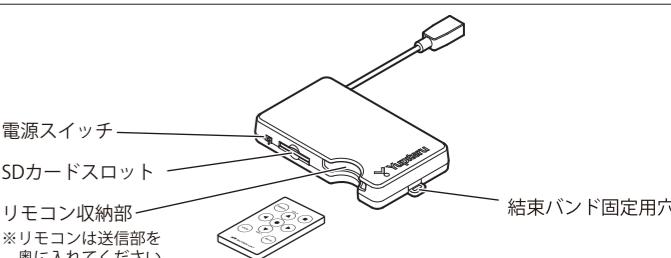
水平な面に貼り付けてください  
(車内に取り付けてください)  
(ネジ穴のある方を下に)



センサユニット  
車両



車両前方  
スピーカー  
ユニット  
両面テープ



車両スイッチ  
SDカードスロット  
リモコン収納部  
※リモコンは送信部を奥に入れてください  
結束バンド固定穴

電源スイッチ等の操作ができ、運転の妨げとなる位置に、センターコンソールやインパネのアンダーカバーなどにしっかりと固定してください。

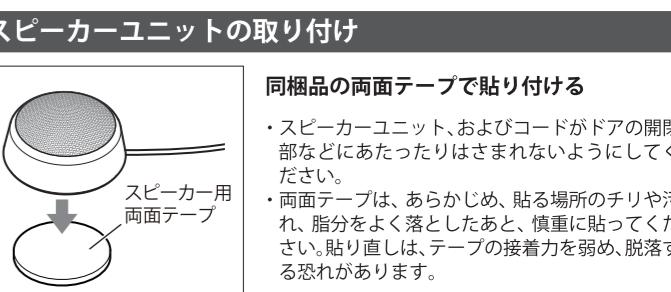
- メインユニット、およびコードがドアの開閉部などにあたったりはされないようにしてください。
- 走行中の振動で外れないように固定してください。
- 万一、脱落すると大変危険です。ブレーキペダルやアクセルペダルの上には、絶対に設置しないでください。

△注意  
設置する場合は、次のような場所は避けてください。

・エアコンやヒーターなどの熱風を受ける場所

・直射日光の当たる場所

・不安定な場所



スピーカーユニットの取り付け

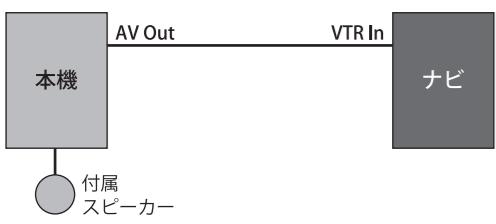
同梱品の両面テープで貼り付ける

・スピーカーユニット、およびコードがドアの開閉部などにあたったりはされないようにしてください。

・両面テープは、あらかじめ、貼る場所のチリや汚れ、脂分をよく落としたあと、慎重に貼ってください。貼り直しは、テapeの接着力を弱め、脱落する恐れがあります。

## 接続方法を選択する

### ●接続1 VTR入力(映像・音声)を使用する場合



#### ◆メリット

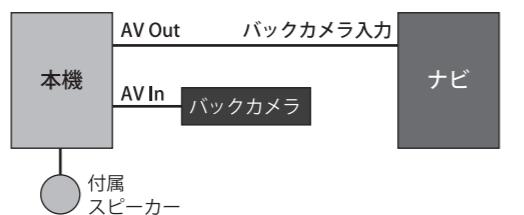
- ナビに影響を与えることなく、レーダー画面が確認できる。
- 映像、音声ともにカーナビから出力可能。
- 2画面表示できるナビなら、ナビとレーダーの2画面表示ができる。
- 付属スピーカーを使って、他の入力から独立してレーダーの音声を聴くことができる。

#### ◆デメリット

- ナビの外部入力を使用しているため、レーダー表示中はナビの他の機能(DVD、TV、CD、ラジオなど)を使用できない。
- ナビ画面やナビの他の機能(DVD、TV、CD、ラジオなど)からは手動で切り替えなければならない。
- ナビにAV入力が必要。

- 11 -

### ●接続2 バックカメラ入力(映像)を使用する場合



#### ◆メリット

- レーダー表示のまま他の音声(DVD、TV、CD、ラジオなど)ができる。(警報音は付属スピーカーから出る)
- ACCに連動して、常にRD画面が表示できる。
- AV入力が必要ない。
- ナビ画面やナビの他の機能(DVD、TV、CD、ラジオなど)とレーダー表示を手動で切り替えることができる。

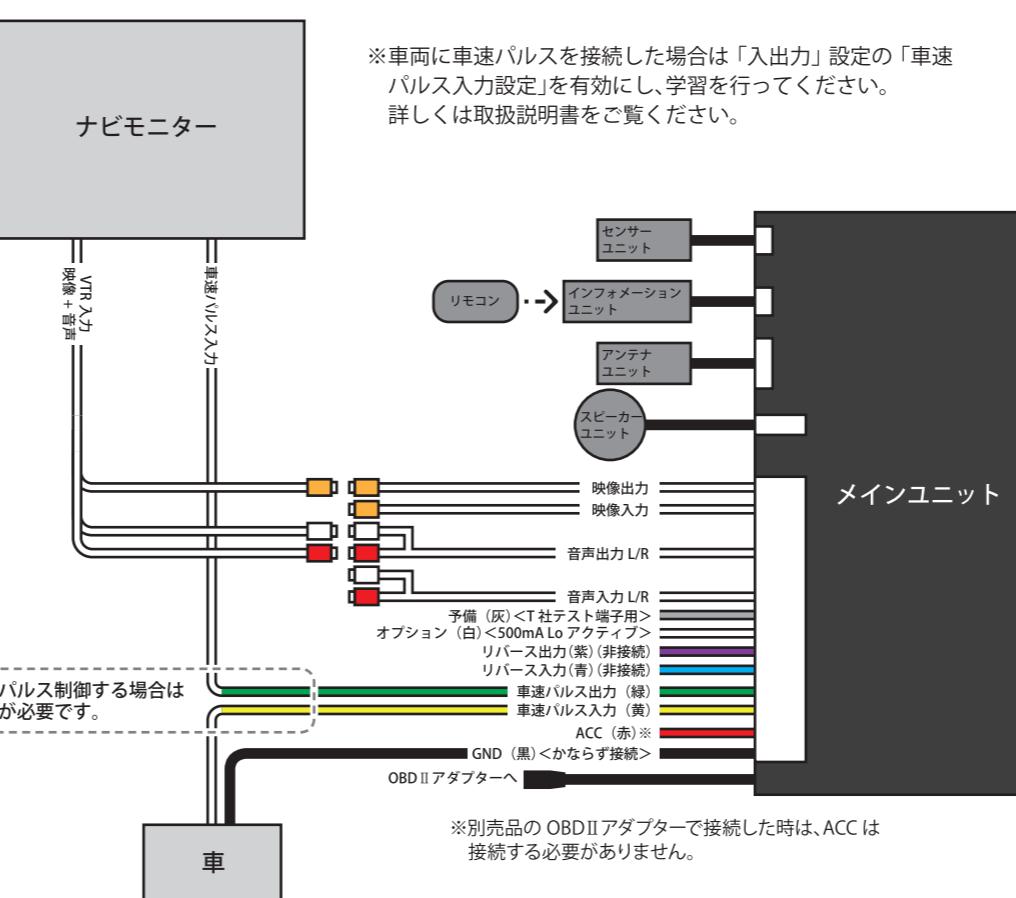
#### ◆デメリット

- リバースと認識させるため、ナビの自車位置がずれる。(レーダー画面OFF後ある程度距離を走行すると補正されます。)ナビのルート案内中にレーダー画面モードで使用している場合、正確な案内ができない場合がありますので、ナビ画面モードでの使用を推奨します。
- レーダー表示中に、ナビ操作(自車位置表示などの画面切り替え)を行うと、再度レーダーを表示させるのにレーダーのボタン操作が必要になる。
- 2画面表示できるナビでも、ナビとレーダーの2画面表示はできない。

- 12 -

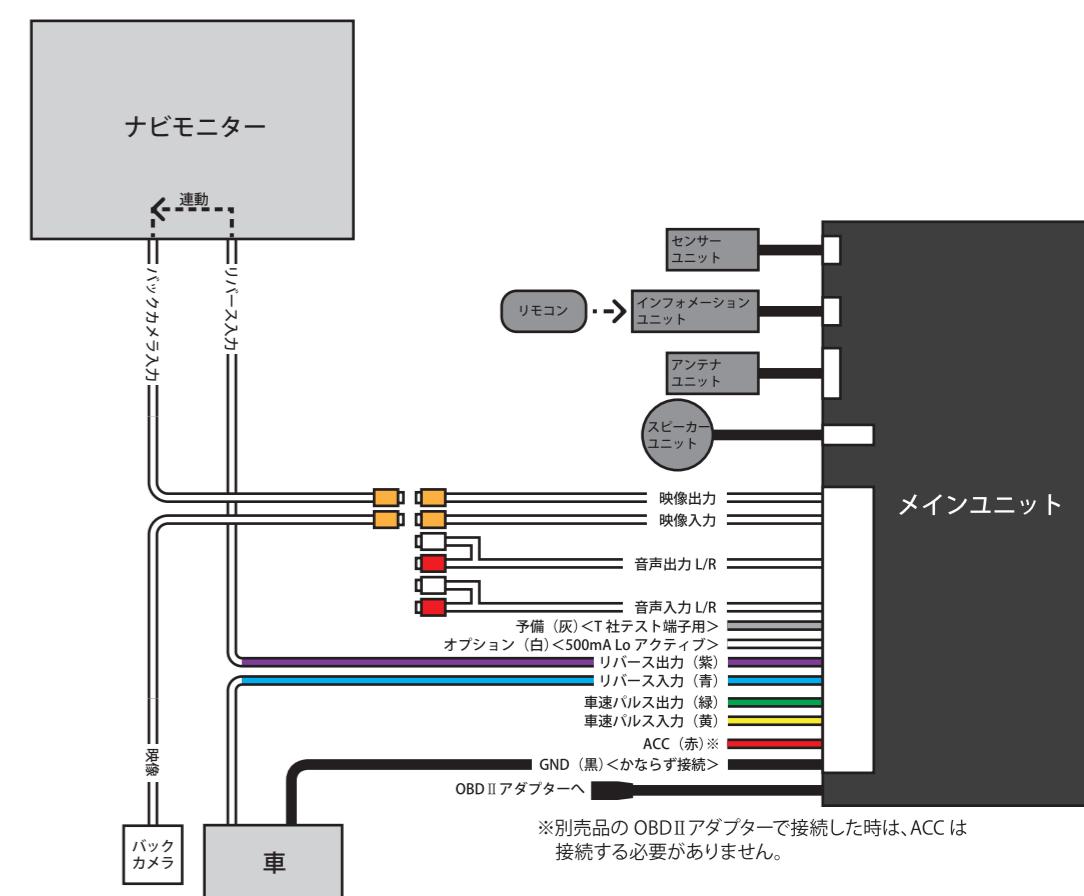
## 接続全体図

### ●接続全体図-接続1 外部入力(映像・音声)を使用する場合



- 13 -

### ●接続全体図-接続2 バックカメラ入力(映像)を使用する場合



- 14 -

## 設定メニューの「入出力」について

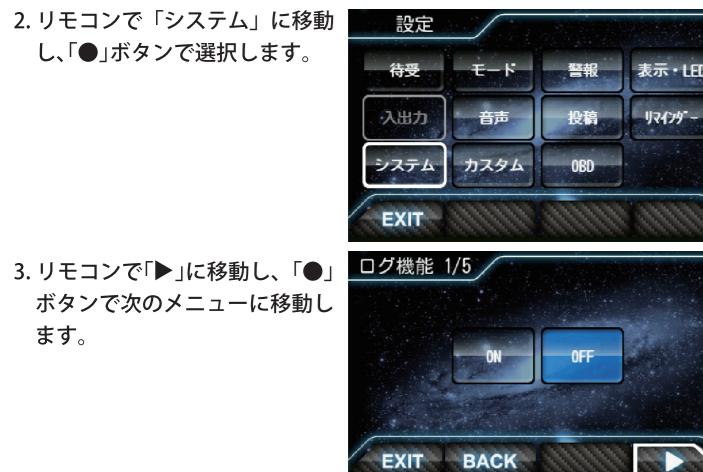
### 注意：

- 入出力設定は、取り付け店が設定を行います。
- 通常は、「入出力」ボタンは無効になっています。
- ご使用になるユーザーが設定を変更する場合は注意して行ってください。
- 設定を変更した場合、本機が動作しなくなったり、画面が表示されなくなる場合があります。

### 「入出力」ボタンを有効にするには



2. リモコンで「システム」に移動し、「●」ボタンで選択します。



3. リモコンで「▶」に移動し、「●」ボタンで次のメニューに移動します。

4. 「バージョン情報 5/5」まで移動します。



5. 「バージョン情報 5/5」の画面のままで、リモコンの「▲」を10回、「▼」を10回押します。  
成功すると、「ピピピ」と音が鳴ります。



※他のボタンを押したり、回数を間違えると無効になります。  
再度やり直す場合は、「BACK」を選択し、やり直してください。

6. 「BACK」を選択し、設定メニューに戻ると、「入出力」ボタンが有効になっています。



※「入出力」メニューの詳細は、取扱説明書をご覧ください。  
●入出力の設定が終了したら、車両のエンジンキーをOFFにして、再びONにし、本機が再起動すると「入出力」のボタンが無効になります。

- 16 -

## 表示設定+リバース関連設定のリセットについて

### MEMO

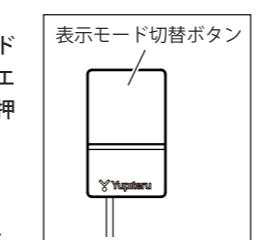
バックカメラ入力へ本機の映像出力を接続している場合で、画面の表示設定時などに画面が乱れて設定ができなくなってしまった場合は、以下の方法で表示設定+リバース関連設定を初期化できます。



設定の「表示・LED」で変更した項目が初期化されます。  
また、リバース信号論理が自動的に設定されます。このため、必ず車のシフトをR以外にして行ってください。  
リセットすると、リバース出力制御が「有効」に初期化されます。

### 初期化手順

- エンジンキーをOFFにします。
- インフォメーションユニットの表示モード切替ボタンを押したままエンジンを掛け、エンジン始動後も表示モード切替ボタンを押し続けます。



- レーダー起動後、約3秒押し続けると、「ピーピー」という電子音と共に、画面表示が初期化されます。

- 17 -

- 18 -

- 19 -

- 20 -